

Title	編集後記
Sub Title	
Author	法学研究編集委員会(Hogakukenkyu henshu iinkai)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1986
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.59, No.12 (1986. 12) ,p.360- 360
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	伊東乾・林脇トシ子・阿久澤亀夫教授退職記念号
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19861228-0360

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

伊東乾、林脇トシ子、阿久澤亀夫、三先生の退職記念号を、ここに編集し了えた。ゆかりの深い方々からお寄せ戴いた全一五篇の論稿より成るこの一冊が、先生方の多年にわたる学恩に対するわれら後進のささやかな感謝と惜別のしるしともならんことを願うものである。

伊東、林脇、阿久澤三先生の略歴とお仕事の一端とは、前掲別表に記載したところであり、あらためていうまでもない。現在の法学部、現在の義塾は、先生方の御努力と愛情なくしては、ありえなかった、といえは足りるであろう。先生方の居られるところに、爛漫たる学園があった。すでに真夏の光過ぎて先生方が去られる秋、その荷われて来られたものの重さを、われわれはいまさらに感得する。

過日定年退職せられて久しい老恩師より、一通のお便りを頂戴した。お許しをえて、ここにその一節を転記したい。

法学部でも定年制で新旧交替の速さに感慨あり。教授陣の充実を念願します。

時の経過が真実である限り、新時代に期待されます。

時の経過をして真実たらしめることが、残された者のつとめであろう。先学より委嘱せられた新時代に耐えうる力が、われら後進にあらんことを。

恩師よ、先輩よ、友よ、われわれがあなた方を最も必要としている今、あなた方は塾をお去りになる。

昭和六一年一〇月

法学研究編集委員会